

第64回 北海道高等学校バドミントン選手権大会
兼 第63回 全国高等学校バドミントン選手権大会北海道予選会
開催要項

主催 北海道高等学校体育連盟 北海道教育委員会 北海道バドミントン協会
後援 江別市 江別市教育委員会 北海道新聞社
主管 北海道高等学校体育連盟バドミントン専門部 北海道高等学校体育連盟札幌支部
札幌バドミントン協会
当番校 札幌龍谷学園高等学校

〒060-0004 札幌市中央区北4条西19丁目1-2 TEL:011-631-4386 Fax:011-614-4775

- 1 期日・日程 平成24年6月12日(火)～15日(金)
- 12日(火) 10:00～13:00 公式練習 ㊤ 南ブロック ㊦ 北ブロック
12日(火) 14:00 監督会議 ㊤
12日(火) 15:00 開会式 ㊤
13日(水) 9:00 競技開始(団体戦) ㊤ 南ブロック ㊦ 北ブロック
14日(木) 9:00 競技開始(団体戦 個人戦) ㊤ 南ブロック ㊦ 北ブロック
15日(金) 9:00 競技開始(個人戦) 閉会式 ㊦
- 2 会場 ㊤:北海道立野幌総合運動公園体育館(江別市西野幌481番地) TEL:011-384-2166
㊦:江別市民体育館(江別市野幌町9番地) TEL:011-384-5001
- 3 種目 (1) 学校対抗 男女 団体戦
(2) 個人対抗 男女 個人戦(単・複)
- 4 競技規則 平成24年度(公財)日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規程及び同公認審判員規程による。
- 5 参加資格 (1) 北海道高等学校体育連盟に加盟している高等学校生徒で、全道大会参加の資格を得た者。(全道高校体育大会基準による。)
(2) 北海道バドミントン協会登録選手であること。
(3) 高体連主催大会参加者災害補償制度に加入した者。または、加入の意思のある者。
(4) 平成5年4月2日以降に生まれた者(4月2日を起算日とし19歳未満)。ただし、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
(5) 転校後6カ月未満の者は出場を認めない(外国人留学生もこれに準じる)。ただし、一家転住等やむを得ない理由がある場合は、支部長の許可があればこの限りでない。なお、6カ月未満の起算日は全道大会開始日とする。
(6) 参加する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長が支障ないと判断した者とする。
(7) 参加資格の特例
ア 上記(1)に定める生徒以外で、(2)～(6)の大会参加資格を満たした生徒を、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
イ (4)のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回限りとする。なお、高等専門学校については、第3学年までの19歳未満の者に限る。
ウ 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。

[大会参加資格の別途規定]

- 1 北海道高等学校体育連盟加盟校以外の高校に在籍し、全道高校体育大会に参加を認められた生徒であること。
- 2 以下の条件を具備すること。
- (1) 大会参加資格を認める条件
- ア 北海道高等学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
- イ 参加を希望する学校にあっては、学齢・修業年限ともに高等学校と一致していること。また、連携校の生徒による混成は認めない。
- ウ 各学校にあっては、支部の予選会から出場が認められる。
- エ 各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失っていない、運営が適切であること。
- (2) 大会参加に際し守るべき条件
- ア 全道高校体育大会参加生徒の指導基準及び全道高校体育大会参加者心得を遵守し、競技種目開催要項及び、申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
- イ 大会参加に際しては、責任ある教員が引率するとともに、万が一の事故の発生に備えて傷害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。

(8)全道大会に参加できるチーム及び選手数は次のとおりとする。

団 体 戦			個 人 戦	
8校未満		1チーム	16校未満	単3名・複3組
8校以上	20校未満	2チーム	16校以上	単4名・複4組
20校以上	30校未満	3チーム	26校以上	単5名・複5組
30校以上	40校未満	4チーム	36校以上	単6名・複6組
40校以上	50校未満	5チーム	46校以上	単8名・複8組
50校以上		6チーム		

※開催市町村にある学校から、さらに1チーム出場できる。

※個人戦出場単・複4名(組)以上の支部の出場校は、2校以上とする。

※個人戦出場単・複7名(組)以上の支部の出場校は、3校以上とする。

- 6 引率責任者及び監督 引率責任者は当該校の教員で、監督は学校長の認めた教職員とする。ただし、引率責任者と監督が同一者の場合は教員とする。
- 7 チーム編成 (1) 課程(全日制課程、定時制課程、通信制課程)ごとの生徒によるチームであること。
(2) 団体戦は、選手5~7名以内・監督1名・コーチ1名・マネージャー1名の計10名以内で編成し、競技中ベンチ入りできる者も同様とする。ただし、外国人留学生の選手は2名までとし、出場できる試合は、その出場数(1名または2名)にかかわらず1対抗戦につき1試合だけとする。
- 8 競技方法 団体戦
(1) 2複3単による学校対抗トーナメント方式。試合順序は複1→複2→単1→単2→単3の5マッチ制とし、単1に出場した選手は他のマッチに出場できない。
(2) 初回戦から3マッチ先取で行う。
(3) ゲームの進行状況により、各マッチを同時に行うこともある。
個人戦
(1) トーナメント方式。試合順序は複→単の順とする。
(2) 途中で棄権をした選手は、それより後の同一種目には出場できない。
- 9 使用用器具 (公財)日本バドミントン協会検定・審査合格用器具及び平成24年度第1種検定合格水鳥球を使用する。
- 10 参加申込 (1) 申込方法は、各支部専門委員が下記の書類とともに参加料を添えて一括申し込むこと。
ア 参加申込書(団体、個人、支部協会登録証明書添付、男女別各1部)
イ 支部大会成績記入プログラム1部
ウ 支部大会参加校数及び選手数(男女別に団体戦・個人戦)
エ 参加数、参加料等の集計表
(2) 申 込 先 〒060-0004 札幌市中央区北4条西19丁目1-2
札幌龍谷学園高等学校 高体連バドミントン北海道大会事務局
TEL 011-631-4386 Fax 011-614-4775
(3) 申込期日 平成24年5月29日(火)必着
- 11 参加料 選手1名につき1,500円
- 12 宿泊 原則として斡旋しないが、希望する学校は別記業者に直接申し込むこと。宿泊先については別紙の様式により、当番校に連絡すること。
- 13 表彰等 (1) 団体戦・個人戦ともに、全道優勝・2位・3位の表彰は、閉会式に行う。
また、ブロック別の表彰は、閉会式とは別に行う。
(2) 全国大会出場資格について [平成24年度全国大会開催地 福井県福井市]
団体戦 道南・道北1位のみ 個人戦 単複とも道南・道北2位まで
- 14 諸会議 (1) 組合せ会議 6月1日(金) 9:30 札幌龍谷学園高等学校 会議室
(2) 専門部会議 6月12日(火) 11:00 北海道道立野幌総合運動公園体育館 1階 研修室B
(3) 監督会議 6月12日(火) 14:00 北海道道立野幌総合運動公園体育館 サブアリーナ
- 15 その他 (1) 競技時の服装は、色付き着衣を使用する場合(公財)日本バドミントン協会検定審査合格品とする。
(2) 上衣の背面中央に必ず学校名と個人名を日本語で明記すること。(縦15cm×横30cm)
(3) 公式練習は、別紙「公式練習コート割表」の通りとし、専門委員の指示に従うこと。
(4) プログラム配布数は、参加人数分とする。
(5) 学校対抗、個人対抗ともに敗者審判制で行う。
(6) 学校対抗団体戦の選手・監督・コーチ・マネージャーの登録変更は、監督会議受付時までとする。
なお、選手・監督・コーチ・マネージャーの追加登録は認めない。